



市バス七条京阪前
ファミマ;サカタニ

スエーデンの大地震の時、この二つの
ウウラッ、サカタニで運用し
て来た。
中央部の西、ゆうは、祖父の代から
百年以上開業し続けて来た酒屋の「ス
ス。奥の楽々ホール」は、他の
貸会場より、お安い使用料で、使用戴
いている。鶴瓶さんの落語会は、大入満
員ぎゅうぎゅう詰めで90人もお入り戴
いた。その二つを冠して「集楽」タ
ウウラッ、サカタニで運用し
て来た。

第13回：駅伝ライブ♪♪：出演者順 ◇演奏・演技の場所 ▽集re喫茶ルーム：▽楽々ホール

- ① 11:30~12:00
出演者名
音心楽隊-いろいろ
- ③ 12:30~13:00
出演者名
三日月メーカーズ
- ⑤ 13:30~14:00
出演者名
かとうかつあき
- ⑦ 14:30~15:00
出演者名
澤田ケメ子&
大坂ジャグバンド
- ⑨ 15:30~16:00
出演者名
ベイスローフス
- ⑪ 16:30~17:00
出演者名
インザウインド
- ⑬ 17:30~18:00
出演者名
沖縄音楽のなゐ
- ⑮ 18:30~19:00

募金金額概算発表

② 12:00~12:30
出演者名
東山 コーラス

④ 13:00~13:30
出演者名
キッズダンスSD

⑥ 14:30~15:00
出演者名
京女：落語研究会

⑧ 15:00~15:30
出演者名
ひょうたん島

⑩ 16:00~16:30
出演者名
京都女子大ダンス部

ファミマ：サカタニ
店頭でもライブ実施



★フェイナール
挨拶：酒谷宗男他
◇イベント終了後

ああ許すまじ、原爆を、
一度と許すまじ原爆を、
我等の上に。
そして世界に上にも！
△違うのは憲法。これで70年
平和維持が出来た。これからも
不戦の誓いを立てた国として、世
界の平和に貢献する日本であり
たい。老人は、経験した戦争の愚
かさや子や孫に話そう！▽♪

△前の戦争責任は、軍人・政治
家と共に、後ろでそれを操って
居た三井・住友・三菱等々の財
閥も戦争責任を問われ、財閥
は解体された。
▽それから戦後70年の今、当時
の財閥より更に強大な資本グル
ープが出来ている。戦争絡みの法
律でもできた。私の幼年時代のよ
うな空気を感ずる。

スエーデンを使って、被災地支援に何が
しかの協力が出来なかつた使用下
さつたミュージシャン等に相談。
「駅伝ライブ」の開催が決まった。
そして今回は、13回目左記のファミ
マ・サカタニ・サカタニ大阪七条店
のミュージシャンの出演協力を得て、開催
日も決定しました。
その方々、ミュージシャン達は、音楽
でなら気軽に協力ができるとのこ
で初回の「駅伝ライブ」が開催する事
が出来た。参加者も多く、想定してい
た以上の募金が集まり、日赤とエモ
ブ・フンドイバド募金にお届けし続け
てきた。私共もその成果に感動したか
ゝ協力の方々に、それを共感されて来
年も募金集めのイベントを続けよう
なり、**今年は、13回目！**



第3日曜日開催日10月18日(定例:朝9時)
第141回：朝粥食へておシャベリ会
講演：岸野亮哉様(報告者)高木英智様



戦8月15日、出終
程度。証言から、
き取りは3時間聞
の、か、一回の間
人が、何を感じた
人、実際に戦った
が、実際に戦った
の、か、一回の間
の、か、一回の間
の、か、一回の間

本日の講師は
僧侶の岸野亮哉さん。
テーマは「元兵士の言葉
戦後70年を経ての証言」
おじいさんが戦死してい
れば自分は生まれてこな
かったとおっしゃる41歳。
証言を聞けそうなが見
つかればすぐに連絡し訪
問の。アポイントを取力付
ける。戦争体験者に、精
的に。戦争体験者に、精
争という。戦争体験者に、精
が意識される。戦争体験者に、精
は。戦争体験者に、精
も。戦争体験者に、精
0歳。戦争体験者に、精
この。戦争体験者に、精
と空襲の経験。戦争体験者に、精
けなく。戦争体験者に、精
た。戦争体験者に、精
が。戦争体験者に、精
思い。戦争体験者に、精

どんつき
▽毎年11月
は、駅伝ラ
イフ開催月。
毎来、当サカタニに多数の方々
が来てくださる日。今月13日も
そうなるに嬉しいなあ。
▽第1回目は、チリ地震に次いで
大規模なスエーデンの大地震に
援で、当社もミュージシャン達も
恐る恐る取り組んだ。が、
当日大入の成功だった。
▽その勢いで終了後の「反省会」
で、来年もやろうの声。そして年
一回開催が定着。有つては困
が、毎年何処かで災害があり、
支援金を寄贈することになった。
▽「救済」は、東日本大震災支援金
として、今回、熊本地震の被災
者支援金にもなるだろう。

▽地震等の天災は、人間では止
められない。が、戦争は、人間力
で止められる。特に日本の「憲法」
は、戦争放棄がある。が、それが
邪魔で「金儲け」が出来ないから
戦が出来る国にしたい風が吹き
始めた。
△前の戦争責任は、軍人・政治
家と共に、後ろでそれを操って
居た三井・住友・三菱等々の財
閥も戦争責任を問われ、財閥
は解体された。
▽それから戦後70年の今、当時
の財閥より更に強大な資本グル
ープが出来ている。戦争絡みの法
律でもできた。私の幼年時代のよ
うな空気を感ずる。

ヨシちゃん のひとりごと



白紙の

領収

先10月、新聞
の参議院予算委
員会の新聞報道

で内閣閣僚や議員先生の政治資
金「パーティー」で、金額や宛名空欄の
自紙領収書のやり取りが、国会議
員先生方の中で慣例化していること
を知った。対象者77人のうち、複数の閣
僚や与野党幹部を
含む23人がこうし
た領収書の授受を
認めたところ。回答
を避けた議員も半
数以上あり、授受
を明確に否定したのは、3割の63人に
とどまると知って驚いた。



物の売り買いしか知らない商売人
の私ですら知っている領収証の法
的な常識を、法律を創る権限も委
託されている先生方の50%〜70%が
無関心とは驚きは100%!!

60年以上、酒屋・小売として来て、
その間に当方発行の領収書管理が
甘く、従業員の不正事件で店が倒産
寸前に陥ったことがあった。
また、税関税の調査で、所轄税務署
の所得税の直税課で無く、大阪国
税局の調査も何度が経験している。突
然に連れて、椅子から立ち上がり
と命じられ、机からロッカーの私物ま
で調査された。又、調査上の恐ろし
い裏話も聞いた。その経験で、私共は
領収証管理は、基本伝票の裏に貼り
つけて管理している。若干の例外はある

が勿論、白紙の領収書を貰うことも
出すこともない。それは犯罪で逮捕さ
れ手錠を掛けられても致し
方の無い行為だから。
そして、公会社・私個人
の混同を自ら厳に戒めてい
る。わが店で売っている商品が必要な
時、「ヨシちゃん」のレジに並んで、お客様
と同様に支払って「レシート」を貰う。
何時も「来店のお客様が不思議そ
うな顔をされる。オーナーなのに何故
と思われるのだろう。偶々レジが混ん
で、お客様が多い時は、支払ずに持
帰る」場合も無いではないが、翌日に
必ずレジを通し、決済をする。吹けば
飛ぶような小さな会社でも、上に
立つ者は、他下りより厳しく律するの
が当然だと思う。
公人の議員先生方々なら、それは
いづれに。必然なところがあるが!



の混同を自ら厳に戒めてい
る。わが店で売っている商品が必要な
時、

「ヨシちゃん」のレジに並んで、お客様
と同様に支払って「レシート」を貰う。
何時も「来店のお客様が不思議そ
うな顔をされる。オーナーなのに何故
と思われるのだろう。偶々レジが混ん
で、お客様が多い時は、支払ずに持
帰る」場合も無いではないが、翌日に
必ずレジを通し、決済をする。吹けば
飛ぶような小さな会社でも、上に
立つ者は、他下りより厳しく律するの
が当然だと思う。
公人の議員先生方々なら、それは
いづれに。必然なところがあるが!

秋の 声

町内の運
動会が10
位だった
ね。(学区
内40町程
の)



うちと日本の男女平等は111
位だ。世界144か国のうちど
ちらがより、興味深いかといえ
ば前者だが、後者もまあ、やっ
ぱりね、と。新聞もテレビも好
きで、よく見ているが、やはり
私の居場所半径2キロほどは皮
膚感覚、呼吸そのもののよう
全身で反応することになる。だ
から、北大路ビブレでどんなに
美味しい店が開店し、ハロワイ
ーで賑わっていても、入り口の
時計台の時計が止まったまま、
もう2週間にもなると、この街
もやがて死
んだ街になる
かと不安にな
る。そのうち
調整中「の
貼り紙が、相
変わらぬま
まのままで

フェリスブックにそのことを発
言したら様々な反応がきた。そ
うそう、嵐電の白梅町駅(写真)
の窓ガラスも！何十枚、何年も
放置されている件も周辺。(住民
がなまりかね署名運動に取り組んで)

生活を送れなくても違法ではな
い。年金の裁判が
始まっているが、
衣食住と光
熱費以外の交通通信費、医療費、
娯楽費などは、基礎年金に含ま
ず、健康で文化的な生活ができ
なくても憲法違反ではない」と
いう国を相手にしなくてはなら
ないらしい。
白紙領収書が常識のその業界
の人たちも、そんな暮らしをやっ
てみたら、わかるだろうに。リ
ニアモーターカーなどという、
訳のわからぬものに公金を使う
くらいなら、人として、憲法で
謳われた基本的人権を保障する
のが人の道だろうに。
グリーンカーテンの役目を
十二分に果たしてくれた京都府
植物園で求めたゴーヤにありが
とうを言いながら、根元からい
のちのちとを絶った。まだ、こ
れからという小指より小さい
のちがアツという悲鳴を上げた
ようだった。
でも、もう、木枯らしが来そ
うなの、ごめんね、と空を見上
げた。

稲荷山 ぶらり散策記② 越智薫史



草の旧大
和大路の
散策であ
る。
私は深草を南北に縦断している旧大
和大路を歩くのが好きである。
この大和大路は二条橋東詰めを
起点とし建仁寺の西側を通り、方広
寺、豊国神社
の前を通り、
三十三間堂
の西側を南下
する。さらに
法性寺大路
と呼ばれる道
につながつて南
下し、稲荷神

社の境内に入る。
ここからが深草である。稲荷神社を
南へ抜けた大路は、石峰寺の石段
下に出て南下し、宝塔寺の門前に出
る。宝塔寺の前身は藤原基経の建て
た古寺(極楽寺)で源氏物語にも登
場する。
JR奈良線沿いに極楽寺町という町
名も残っており古い町である。宝塔寺
の門前を南下し、霊光寺が続く、将
棋の名人、大橋宗桂と天野宗歩の墓
がある。右手には瑞光寺がある。元
政上人が庵を結び、元政庵ともい
われる。門前の小川は砂川の上流に
当たる。さらに南下すると、稲荷大
社の祖案伊呂具が餅を射たと伝えら
れる「射場」に出る。地名が残っている。
その地を左に見て過ぎると真宗院が

ある。浄土宗西山深草派の根本道
場として栄えた寺である。このお寺の
東側の丘陵地帯には畑が広がり、桃
源郷さながらの景色が見えてくる。
大根、カブ、白菜、水菜、キャベツ、ブロッ
コリーなどこの時期の秋野菜が青々
と茂っている。畑のあちこちには赤い実
をつけた柿の木やユズなども彩を添え
ている。この畑の中の道を歩くと癒さ
れる。
真宗院の墓地には江戸中期の医家
で我が国で最初の人体解剖を行った
山脇東洋をはじめ山脇家の墓がある。
真宗院は伏見奉行小堀政方の暴政
に抵抗した伏見町民が幕府に直訴
した事件があったが、義民として最後
まで残った人たちが秘かに集まった場
所でもある。この真宗院の墓地の一

角に「日観亭旧跡」という石碑がある。
西に沈む夕日を眺めて楽しんだ場所
のようである。確かにこの場所から西
を眺めると、西山から淀川にかけて
沈む太陽の景色はすばらしい。さらに
大路を南下すると瓦町に出る。豊臣
秀吉が伏見城築城に際して呼び寄
せた瓦職人を住まわせたところとい
う。
深草という地は、はるか古代から交
通の要衝であり通過点でもあった。奈
良の都が出来、平安京が造営されて、
この道は整備されたという。東山の西
麓を南下して、木幡山を大亀谷の鞍
部で越えて南部へ向かったのである。
※この散策記は「深草を語る会」が発行さ
れた「深草を語る」(平成25年1月発行)を
参考にしながら記述した。

京都&東山
ぶらりピカリ 71

七条通 ⑰
七条通の知名度は、三・四と比べて極めて低い。だが、幾度かの鴨川洪水でも、架橋百年以上間、唯一流れず毀れずに、京都市の東西交通を護った「毛糸大橋」がある。また、京都国立博物館、三十三間堂に近い環境であり、世界遺産に恵まれた京都の歴史と伝統を実感出来る「通り」だ。その価値で、2017年4月、京都東山区の元貞教小学校校区跡地に、京都駅より徒歩15分/京阪七条駅直近地、京都美術工芸大学東山キャンパスが開設される。

京都美術工芸大学東山キャンパス・工事中



歴史ある京都の時代を超え脈々と受け継がれる日本の美と、京都の千年の技を学び、伝統の美に新たな生命を吹き込む、次世代を育てる為に、この地が好適だと選択なさったのだろう。

この通りと東大路通りの「三叉路」には、智積院の山門が構え。北は「国立京都博物館」南は、過つての「宮家」の土塀で囲まれている。山門で「股視(タノシキ)」すれば、遙かに愛宕山に至る七条通りの絶景は素晴らしいものである。残念ながら七条通は、関西電力さ



ん、と電電公社さんの手で植えられた電柱と電線が枯れず現存しており、天橋立の股視」には勝てない。また、近々、七条通りを高架で跨ぐ場所に、JR

地図参照

チョッと話はそれるが、今、博物館「坂本龍馬展」開催中。近くの三十三間堂の南大門の傍に、写真の石碑が立っている。

そこは、江戸時代土佐藩士達が、隠れ屋敷のような、河原屋五兵衛の隠居所が有った場所。そこに住み賄いで働いていたのが、貞竜馬の妻おきりやうの母。貞の娘のお龍(きり)は、その近くで働いて居り、度々、母の貞のところへ来て、其処で坂本龍馬と出会い



があり、後に二人は夫婦となったとある。今は普通にある「新婚旅行」の最初は、竜馬夫婦から始まったとも言われて居る。あいがてこぼれやう有難いことだ!



高架上駅舎、相対式ホーム、面旅客用エレベーター、エスカレーター付

市電が走った
京都を巡る 69
福田静二



市電は、府立大学前の停留場を出発して北大路通を東へ向かいます。

車窓の両側には、商店や小規模なビルが建ち並んだ街並みが見え、つと続きますが、坂、中に入ってみると、そこは鴨川の住宅街、閑静な素気な漂います。裾野を伸ばした比叡山も、ぐんぐん近づいてきました。そして、周囲に大きな建物が目立ち始める。洛北高校前に到着です。

交差点の北側にある京都府立洛北高校、現・京都府立洛北高校 附属中学校、の最寄り停留場です。府立大学前に続いて、停留場に学校名が



比叡山が間近に見える

続くのも北大路通りといふところと言えるでしょう。停留場の設置は、昭和九年の北大路線の開業時で、当時の停留場名は「中前」の名前でした。学制改革によって、戦後になると「洛北中学校」となり、すぐに「洛北高校前」に改称されます。

洛北高校前から南へ分岐するのが河原町線です。河原町線が上がって来た5系統はここから西へ13号系統はここから東へと向かい、丁字形に分岐します。河原町線のある通りは下鴨本通ですが、以前は細い一本道でしたが、戦前に北山通の野々神町まで拡張されます。そして昭和三十年には洛北高校前まで市電が走るようになります。

停留場名の由来となった洛北高校は、明治三年に開校した京都一中が前身です。昭和二十五年に京都府立洛北高校となります。湯川秀樹、朝永振一郎と二人のノーベル賞受賞者をはじめ、著名人を輩出した学校として有名です。平成十六年に附属中学校が開校して、中高一貫教育が始まり、同時にスーパーサイエンスハイスクール校の指定を受けて、特色ある教育活動が展開されています。

私としての思い出は、洛北高校の旧校舎です。昭和四年に、吉田から現在地に移転した際に建てられたものですが、いかにも学校建築らしい質実剛健な外観で、解体されると聞いて写真を撮りに行ったこともありました。しかし、新校舎の建築によって、平成八年ごろに解体されました。

洛北高校前に到着する市電



るな店が並んでいました。東南角には、いまも在る葵書房があります。葵祭りに由来する書店名でしょうか。「葵」は、下鴨地区の別称のような感じで、近くには葵小学校もあります。

そう言えば、昔は市電交差点には必ずと言っていいほど、書店があったものでした。鳥丸車庫前には大垣書店、鳥丸今出川には元文堂書店、鳥丸丸太町にはアオキ書房、河原町今出川や百万遍にもあり、四条河原町などの繁華街の交差点にも必ずあった。書店文化が盛んだった時代でした。交差点にあったのも、市電の乗り換え客を相手にしていたのでしょう。いま交差点にあった書店はほとんど来てしまいました。でも、洛北高校前では市電時代の書店が営業しているのを見ると、安堵の心を覚えたものでした。

セル

税務署も酒組合も、「酒税確保の名目」で、酒の「定価販売」を指導していた。

更に「全国優良酒販店会」に加盟して「低価格酒・京晴」や「日本名門酒会」に加加入に、京都の「地酒ブーム」の先陣に立った。お陰で「マスコミ」に取り上げられ、京都や近辺の酒屋の仲間も増え、共同企画の「催事や試飲会」で、業績は向上した。

月三天

知らぬ間に口が動いた。
机に向かつて頬杖をつく。
書棚の本や図鑑を手にとってパ
ラパラ捲つてみる。
小さい頃に読んでもらった、
クリスマスの絵本を見てみる。
うゝん、プレゼント」
年に二回しかない、特別な日。
一回目は誕生日。二回目がクリ
スマスだ。
うゝん、うゝん」
新聞を捲つてみる。
すると、サンタさんから手紙

山田啓二 尊重され個人として平等であり、お互いを思いやり支え合つて生きる社会。それは決して理想ではありません。フラリパッドの歌声が、子供だけでなく一人でも多くの方、人権を考えるきっかけとなれば嬉しく思います。

を貰ったという記事が載っている。英語は読めないけれど、なんだかキラキラ輝いて見える。これがいい!」

プレゼント、みつけ。

さて、十二月も間近です。プレゼントは用意されていますでしょうか? 私はもう用意していますよ。

クリスマススの案内状。十二月一日〜三十日まで、染色家の宝箱」という作品展が集・西・楽サカタニにて開催されます。

京都友禅作家の宮田昌幸さんの展示会です。その方がお声かけくださり、私も消しゴムハンコ



の分野で参加いたします。クリスマスとお正月の作品をそろえる予定です。可愛い展示になりますよお☆

関連の販売もございすので、お楽しみに。私は、いつも通り、十二月も火曜日と水曜日の三時から五時に、丹三天の消しゴムはんこのブースにいます。十一月は、九日と第五週目はお休みいたします。

一年の締めくくりに、作家の可愛い作品をご覧になるのもいいかもしれないですね。 丕

▽ 11月号 206

▼平成7年(1995)～7月号
号、これまで21年間発行してま
すが、こんな初歩的なミスは、
初めてです。今や82歳、少々老
いたかなあ、一瞬思いました。
▽ご投稿者さんにお願しい原稿
を再送信戴き、私の記入部分を
入れ直して、遅配になりましたが
お届けしました。お許し下さい。

▼つい最近、60年以上の親友が二人亡くなりました。何でも相談しあい、顔を会すだけで考えていることが判る「奴らで、入力時、ふっと目に浮かんで、が、納骨が済んだので吹っ切ります、▽私共は、前戦争中は小学校(国民)、中学は敗戦の翌年入学児童。戦争の恐怖、戦後の混乱時を共有しています。疎開や学制変更時で大変でした。

▼その所為か、小・高。とも今も同窓会が年に一、二度開催されています。貞教小21年卒は今月当社のホールで、20人若参加されるそうです。

▽そう言うのと、**団結**ていう言葉も文字も見聞きすることもありせん。気になつて今日、新聞「赤旗」をみました。上に「万国の労働者**団結**せよ」が消えて無くなっていました。何故？

▼昔、祖母に「お前はシツコイ子や」と言われていました。欲しいものがあると言めないうで、手に入れるまで「ネダリ続けるので、三つ子の魂百まで」の見本様な性分なのでしょう。

▽と、言っても、歳に勝てまへんが、身体を鍛え頑張ります。